

競技規則

1. ゴルフ規則

ダブルスクランブルゴルフは、2022年日本ゴルフ協会ゴルフ規則および本大会競技の条件、各大会の競技ルール、ローカルルールを適用する。なお、この規則の適用にあたって一部に変更もしくは追加のある時は、競技委員会からその旨スタート前に告知する。

2. 競技委員会の裁定

競技委員会は競技の条件を修正する権限を有し、すべての事柄について、この競技委員会の裁定は最終である。

3. プレーの中断／プレーの再開(規則 5.7)

プレーの中断と再開の合図について

険悪な気象状況のための即時プレー中断、通常のプレーの中断、プレーの再開

※合図の方法については、無線連絡、キャディー連絡、競技委員、ゴルフ場スタッフを通じての連絡など、開催コースにより変更となる場合がある。

4. 距離計測器の使用

GPSを含む、距離計測器の使用を認める。高低差が表示されてもペナルティとはしない。

5. 特設ティの使用

二人ともティショットがOBの場合は、使用ティグラウンドにかかわらず特設ティの使用を許可する。その場合、それぞれが下記のいずれを選択しても良い。

- ① その場から1打罰で打ち直し
- ② 特設ティから打ち直し

6. ペナルティエリア

コース内のペナルティエリアはローカルルールに従い使用しなければならない。

7. 修理地区域

修理地は青杭または白線で標示してあるが、その標示がないかつ明らかに修理地と考えられる場合、マーカーと判断の上処置を行うことを許可する。

8. タイの決定方法

スコアがタイの場合は、マッチングスコア方式により順位を決定する。

[マッチングスコアカード方式とは]

10番～18番の9ホールのスコア合計を比較し、スコアの良いほうを上位とする方式。9ホールのスコア合計が同じ場合は、13番～18番の6ホールのスコア合計、それでも同じスコアとなる場合は16番～18番の3ホールのスコア合計で比較される。最終3ホールでのスコアでも決着がつかない場合は、18番ホールのスコアにて決定する。それでもタイの場合は、4番～9番の6ホールのスコア合計、7番～9番の3ホールのスコア合計、9番ホールのスコアの順番にて比較し決定する。この過程でもタイの場合は、18番ホールからのカウントバック方式により順位を決定する。

9. チーム編成とティショットの制限

1チーム2名のエントリーとし、ティショットにおいて18ホール(ショートホール含)ラウンド中、1人最低7ホールのティショットを選択しなければならない。チーム内のパートナーの1人がスタート前に欠場し、18ホールを1名でプレーした場合は、1人最低7ホールのティショットを選択する条件は適用しないものとする。

10. メンバー変更

チームのうち1名のメンバー変更を認める。

11. 競技の終了

全ラウンドを終了し、競技委員がアテストカードに不備がないか確認し、承認公表した時点で競技終了とする。

12. 競技中止時の順位決定

日没または荒天により全組がホールアウトできず、なおかつ全組が9ホール以上消化した場合は、競技成立とし前半9ホールのスコアにより順位を決定する。

アウトの9ホール消化の場合は9番ホールから、インの9ホール消化の場合は18番ホールからのカウントバック方式により順位を決定する。

その場合、ティショット選択回数の条件は適用しない。

注意事項

- ① 大会使用ティについては性別、年齢等を考慮し事務局が決定、発表する。
- ② 競技の条件や開催コースローカルルール等、追加や変更がある時にはスタート前に掲示して告示する。

制定 2022年8月10日

ダブルスクランブルゴルフ競技委員会